

再処理工場のしゅん工に向けた進捗状況（2025 年 3 月 24 日時点）

再処理工場の設工認の説明、検査、工事の各項目における計画に対する状況は以下の通りです。

項目	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
(1) 設工認の説明	第2回設工認			▽しゅん工	
(2) 検査	使用前事業者検査、使用前確認			ガラス溶融炉検査	
				重大事故等対処訓練	
(3) 工事	新設設備と既設設備の連結工事			海洋放出管切離し工事	
	安全性向上対策工事				
操業運転					操業
				溶液・廃液処理運転開始▽ せん断開始▽	

※重大事故等対処訓練開始までに保安規定改正を行う。

(1) 設工認の説明（説明の全体計画はこちら）

- ・3 月 24 日の審査会合において、耐震設計は、設計プロセスに基づく具体的な設計および評価(解析)の結果を説明しました。構造設計等は、防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスを説明しました。
- ・現在、説明の全体計画への影響を与えるような進捗の遅れはありません。

項目		ステータス	2024年度												2025年度													
			～7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
耐震設計	建物・構築物	① 入力地震動の算定	説明実施	①																			凡例 計画 ※ 1 説明実施 3月24日説明範囲					
		②-1 基本ルール	説明実施	②-1																								
		②-2 詳細ルール（地震応答解析）	説明実施	②-2																								
		②-3 詳細ルール（部材評価）	説明実施	②-3																								
		③ 地震応答解析結果	説明実施 19/62施設	③																								
		④ 部材評価結果	説明実施 5/66施設	④																								
	機器・配管系	① 防護対象・設計対象施設の特定 基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明	説明実施	① 防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明																								
		②-1 設計プロセスに基づく具体的な設計	[機器系] 説明実施 2,612/4,747機器 (3月24日説明実施 2,607機器)	②-1 設計プロセスに基づく具体的な設計																								
		②-2 評価（解析）の結果	[機器系] 3月24日説明実施 14/4,747機器	②-2 評価（解析）の結果																								
構造設計等		① 防護対象・設計対象施設の特定 基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明	説明実施 22/29条文 (3月24日説明実施 3/29条文※2)	① 防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明																								
		② 設計プロセスに基づく具体的な設計および評価	説明実施 8/41条文	② 設計プロセスに基づく具体的な設計および評価																								

※1 3 月 24 日審査会合で提示した全体計画を反映

※2 第四十五条 重大事故等への対処に必要な水の供給設備、第四十六条 電源設備、第四十九条 監視測定設備

(2) 検査

- ・着手可能な範囲から使用前事業者検査を実施中です。
- ・現在、計画通りに進捗しています。

(3) 工事

- ・竜巻対策、火災対策、重大事故等対策に関する設備の設計の見直しを検討・実施中です。
- ・現在、計画通りに進捗しています。

以 上